三菱電機(株)

Qシリーズ QnU CPU イーサネット(TCP)

GP 複数台と PLC 1 台の接続

1	L 对応機器一覧	
2	2 動作環境	
3	3 全体の流れ	
4	4 STEP1 接続方法:PLCとパソコンをUSBケー	-ブル(A-Bタイプ)で接続6
5	5 STEP2-I 通信設定【PLC】	7
6	3 STEP2-II PLCへの書き込み	
7	7 STEP3 GP本体でIPアドレスの設定を行う	
8	3 表示器/接続機器設定	
8	8.1 STEP4 - GP-Pro EXでの表示器/接続機	器の設定(新規作成の場合)20
8	8.2 STEP4 - GP-Pro EXでの表示器/接続機	器の設定(設定を変更したい場合)23
9	9 STEP4 - 通信設定【GP-Pro EX】	
10	10 STEP4 - 画面転送	

1 対応機器一覧

【タッチパネル】	シリーズ	備考	
GP	GP-3301S/L 以外の		
	GP3000 全機種		
GP-3301S/L • ST3000	└ シリーズはイーサネット I/F がな		
【ケーブル】	型式	備考	
USB 転送ケーブル	(株)デジタル製	イーサネット転送・CF カード転	
	CA3-USBCB-01	送・USB ストレージで転送する	
		場合は、マニュアルをご参照く	
		ださい。	
ラダー転送ケーブル	市販の USB ケーブル		
	(A-B タイプのもの)		
LAN ケーブル	市販の LAN ケーブル	ストレートケーブル推奨	
【その他】	型式	備考	
HUB	市販の HUB		
【三菱電機(株)PLC】	CPU	リンク I/F	
MELSEC	Q03UDECPU	CPU ユニット上の	
Q シリーズ	Q04UDEHCPU	イーサネットコネクタ	
	Q06UDEHCPU		
	Q10UDEHCPU		
	Q13UDEHCPU		
	Q20UDEHCPU		
	Q26UDEHCPU		
	Q03UDCPU	イーサネット内蔵	
	Q04UDHCPU	ユニバーサルモデル QCPU 上の	
	Q06UDHCPU	イーサネットコネクタ	
	Q10UDHCPU	1	
	Q13UDHCPU		
	Q20UDHCPU		
	Q26UDHCPU		

【三菱電機(株)PLC】	CPU	リンク I/F
MELSEC	Q02CPU	イーサネット内蔵
Q シリーズ	Q02HCPU	ユニバーサルモデル QCPU 上の
	Q06HCPU	イーサネットコネクタ
	Q12HCPU	2
	Q25HCPU	
	Q172DCPU	イーサネット内蔵
	Q173DCPU	ユニバーサルモデル QCPU 上の
		イーサネットコネクタ
		3

(2009年11月11日現在)

- ユニバーサルモデル QCPU (Q03UDCPU、Q04UDHCPU、Q06UDHCPU、 Q10UDHCPU、Q13UDHCPU、Q20UDHCPU、Q26UDHCPU)は表示器と直接接続 することができないため、マルチ CPU システムで使用してください。
- ハイパフォーマンス QCPU (Q02CPU、Q02HCPU、Q06HCPU、Q12HCPU、 Q25HCPU) は表示器と直接接続することができないため、マルチ CPU システムで 使用してください。
- 3 モーション CPU (Q172DCPU、Q173DCPU)は表示器と直接接続することができない ため、マルチ CPU システムで使用してください。

対象 PLC は今後も増える場合があります。

2 動作環境

本資料で説明される接続方法に必要な動作環境は、以下の通りです。 本資料では GP2 台と PLC1 台での 2:1 接続を行っております。 以下より、GP2 台を GP1、GP2 と呼びます。 接続する GPの台数に応じて、GP本体の数、LAN ケーブルの数を増やしてください。

パソコン(GP-Pro EX がインストールされているパソコン)
 (株)デジタル製 GP 2 台(GP3500S、GP3500T)
 (株)デジタル製 USB 転送ケーブル(CA3-USBCB-01)
 市販の USB ケーブル(A-B タイプ)
 三菱電機(株)製 PLC (Q04UDEHCPU の CPU ユニット上のイーサネットコネクタ)
 市販の HUB
 市販の LAN ケーブル3本



3 全体の流れ



4 STEP1 接続方法: PLC とパソコンを USB ケーブル(A-B タイプ)で接続



パソコンと PLC をラダー転送ケーブルで接続してください。 パソコンと GP を USB 転送ケーブル、または LAN ケーブルで接続してください。 LAN ケーブルで GP と PLC を HUB を介して接続してください。

以上で STEP1 機器を接続します は終了です。

次に、STEP2- 通信設定【PLC】へ進んでください。

5 STEP2-I 通信設定【PLC】

三菱電機(株)用ラダーソフト 【GX Developer】を起動します。 (本資料では、GX DeveloperV8.74 を使用しています)

メニューバーの【プロジェクト】→【プロジェクト新規作成】を選択します。

🏶 MELSOFTシリース* GX Develo	oper				
プロジェクト(<u>F)</u> 編集(<u>E</u>) 検索/置換(<u>S</u>) 表示(V)	オンライン(の)	診断(<u>D</u>)	ツール①	ウィントウѠ
 プロジェクト新規作成(<u>N</u>) プロジェクトを開く(<u>Q</u>) プロジェクトを閉じる(<u>C</u>) プロジェクトの上書き保存(<u>S</u>) プロジェクトの名前を付けて保存(<u>A</u>) 	Ctrl+N Ctrl+O Ctrl+S				
プロジェウトの削除(<u>D</u>) 照合(<u>K</u>) コピー(T)					<u><u><u></u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>
編集データ(<u>F</u>)	•				
PC\$17*変更(出)					
他形式ファイルの読出⑪ 他形式ファイルへの書込(E)) 				

【プロジェクト新規作成】のウィンドウが表示されますので、【PC シリーズ】と 【PC タイプ】を設定します。設定が終われば、【OK】を押してウィンドウを閉じます。 (例:PC シリーズ QCPU(Q モード), PC タイプ Q04UDEH)

7-11227月新規作成
PC>//-ス [*] <u>QCPU(QE-ト*)</u> PC>//2*
 ・ログラム種別 ・ ラゲ ・ ラゲ ・ ラゲ ・ ライルを使用しない ・ ライルを使用する ・ ST ・ ST ・ ライルを使用する ・ ST ・ ST ・ ライルを使用する ・ 「日本 ・ デイルを使用する ・ 「日本 ・ 「日本
 □ プログラム名と同→名のデバイスメモリを作成する □ プロジェクト名設定 □ プロジェクト名を設定する
F2171/1%2 C#MELSEC#GPPW
7泊シェウト名 参照
見出し文

接続機器の設定は、ラダーソフトのパラメータ設定の【PCパラメータ】にて行います。 画面左側に表示されるプロジェクトデーター覧より【パラメータ】を選択し、



Q パラメータ設定ウィンドウの【内蔵 Ethernet ポート設定】タブを選択します。

Qバラメータ設定				×
SFC設定	I/O割付設定		〇 内蔵Ethernetホ [®] ート設定	1
PCネーム設定 PCシステム設定	PCファイル設定	PC RAS設定	デバイス設定 フロゲラム設定 フニートファイル設定	εį

Qパラメータ設定							
PCネーム設定 │PC SFC設定	ジステム設定	│PCファイル設定 │I/O割付設定	│PC RAS設定	デバイス設定 内蔵	】フログラム設定 Ethernetポート設定	ブートファイル設定	
- IP7ドレス設定 IP7ドレス		入力形式 100進数 192 168 1		★-7 [*] /設定 FTP設定 時刻設定			
ӯ҄҄҂҂ӯҞѵҲӳӍӱ	⁽⁺⁾			必要に応じ設定(テフォルト / 変更あり)	
- 交信データコート語数 で ハイナリコート3 ○ ASOIIIート3	定 交信 전信						
「 RUN中書込き	を許す可する(FTPと	MC7"LL-JU)					
□ MELSOFTとの □ ネットワーク上の	の直結接続を禁止)Ethernet内蔵形C	ェする :PU検索に応答しない					
	付確認 マル	FCPU設定 7	うォルト	לידיל	設定終了 キャン	ンセル	

次のような【内蔵 Ethernet ポート設定】ウィンドウが表示されます。

下記のように設定します。

		本資料設定
IP アドレス	任意	192.168.1.10

GP-Pro EXの個別機器設定で設定した IP アドレスと合わせてください(27、29ページ)。 設定値はネットワーク管理者に確認してください。

次に【オープン設定】を選択してください。

-IPアドレス設定		オーフッシ設定
	入力形式 10進数 👤	
IPアドレス	192 168 1 10	FTP設定
サブネットマスクハ⁰ターン		時刻設定
テ ゙フォルトルータIPアドレス		必要に応じ設定(デフォルト / 変更あり)

次のような【内蔵 Ethernet ポート オープン設定】ウィンドウが表示されます。

	ว⁰ก⊦วม	_	オーフック方式	_	,自局。	
					ホート番号	
1	TCP	•	MELSOFT接続	•		
2	ICP	•	MELSOFT接続	•		
3		•		•		
4		•		•		
5		•		•		
0		•		•		
1		•		•		
8		•		•		
9		•		•		
10		•		•		
10		-		•		
12		-		-		
10		<u> </u>		<u> </u>		
14		-		÷		
16		• •		÷		
	設定終	7	4¢)	1211		

1行目と2行目を下記のように設定します。

		本資料設定
プロトコル	TCP	TCP
オープン方式	MELSOFT 接続	MELSOFT 接続

(接続する AGP の台数に応じ設定してください)

設定が終了すれば【設定終了】を選択し、【内蔵 Ethernet ポート オープン設定】 ウィンドウを閉じてください。

同じように【Qパラメータ設定】ウィンドウの【設定終了】を選択し、【Qパラメータ設定】 ウィンドウも閉じてください。

以上で STEP2-通信設定 【PLC】の設定は終了です。

次に、STEP2- PLC への書き込みの設定を行います。

6 STEP2-II PLCへの書き込み

メニューバーの【オンライン】→【接続先指定】を選択してください。

🎼 MELSOFTシリーズ GX Developer (プロジェクト未設定)・	- [回路(書込) MAIN 35 ステ
7℃シェクト(E) 編集(E) 検索/置換(S) 変換(C) 表示(V)	オンライン(①) 診断(①) ツール(①) ウィン
D 🗲 🖶 🎒 🗶 🖻 🖻 🗠 🔿 🔍 🔍 🍭 🐇 :	
	PC読出(R)
F5 F6 5F6 F7 F7 5F5 F5 F6 F7 F8 F9 5F9 5	PC書込(W) PC昭全0/0
	PC書込(フラッシュROM)Ψ
	PCデーゲーI除(D)
□ · 🙆 () "□ シīː小未設定) 0 — 0 — 0	PCユーザデータ(E)

【接続先指定】ウィンドウが表示されます。

【パソコン側 I/F】で PLC の CPU と接続しているパソコン側の I/F の設定を行います。 【シリアル USB】をダブルクリックしてください。



次のような【パソコン側 I/F シリアル詳細設定】ウィンドウが表示されます。

ок
₹ ₩У₽Л

下記のように設定します。

		本資料設定
RS232-C / USB	USB	USB

設定が終了すれば【OK】を押してダイアログボックスを閉じてください。

次は PLC 側の通信設定を 【PC 側 I/F】 で行います。

【CPU ユニット】をダブルクリックしてください。



次のような【PC側 I/F シリアル詳細設定】ウィンドウが表示されます。

PC側 I/F CPUユニット詳細設定	
CPUE-N QCPUQE-N)	ок
	キャンセル
🥅 GOT(小汉接続)トランスヘ♡レント機能を利用する	
🥅 GOT(直結)トランスヘ♡レント機能を利用する	

GOT(バス接続)トランスペアレント機能を利用されている場合と、GOT(直結)トランス ペアレント機能を利用されている場合はチェックを入れてください。 どちらも利用されていない場合は、デフォルトの何もチェックを入れず【OK】を選択 してください。

次に【他局指定】の設定を行います。

【他局指定無し】をダブルクリックしてください。

接続先指定		×
אייע¶) ו∕ד	ジソフル SC IE Cont NET(II) SC IE Cont NET(II) AF SSC ネット ホード ホード ネット スート ホード ホート ホー	
PC(1)) I/F	USB OPU OC IE Cont NET(II) CO-Link Ethernet O24 G4 //3 I 2101 I	
他员指定	CPUモート ² GOPU(Qモート ²) 接続経路一覧	
ネットワーク	他局指定無 他局(単 - ネットワーク) 他局(異種ネットワーク) PC直結設定 マイムチェック(ジッ) 10 ソトライ回数 0 二重化OPU指定 通信テスト	
<u>7</u> ⊟15¥∓08	C24 CC IE Cont NET(II) CC-Link Ethernet CPU形名 CPU形名 NET/10(H) マルチOPU指定 詳細 マルチOPU指定 ジー	
異種ネットワーク 通信経路	C24 CC IE Cont NET(II) CC-Link Ethernet	
	自局77ttス中です。	

次のような【自局詳細設定】ウィンドウが表示されます。

自局 詳細設定	
交信タイムチェック 🔟 🛛 秒	ок
りトライ回数 0 回	
交信りトライ中はキャンセルできません。	

下記のように設定します。

		本資料設定
交信タイムチェック	任意	10 秒
リトライ回数	任意	0 🖸

設定が終了すれば【OK】を選択してウィンドウを閉じてください。

以上で【接続先指定】の設定は終了です。

【OK】を選択し【接続先指定】ウィンドウを閉じてください。



接続先の設定が終了すれば、次は PLC へ書き込みます。 メニューバーの【オンライン】→【PC 書込】を選択します。

🎲 MELSOFTシリーズGX Developer(ブロジュクト未設定)-	·[回路(書込) MAIN 38 ステ	77
7℃シェウト(E) 編集(E) 検索/置換(S) 変換(C) 表示(V)	オンライン(②) 診断(②) ツール(①) ウィン	小
D 🚅 🖬 🍯 🗶 🖻 🖻 🖂 🗠 🔍 🔍 🕲 😭 😭	接続先指定(<u>C</u>)	ł
	PC読出(R)	ł
	PC書込(₩)	Į.
	PC照合(⊻)	Ē
- 🖫 🎕 📽 🕼 🕿 🕱 🎆 🗐 🔣 🎜	PC書込(フラッシュROM)①	۱ ۱
	PCデータfリ1除(<u>D</u>)	÷
X	PCデータ属性変更(20	
□- 🙆 (プロジェクト未設定) U	PCユーザデータ(<u>E</u>)	١t
- ▲ <u>■</u> つれからん	- 144	1

以下のように【PC書込】ウィンドウが表示されます。

PC書込	×
 接続 (1/971-ス USB → CPU2ニット 接続 PC ネットワークNo □ 局番 自局 POタイク[®] Q04UDEH 対象メモリ フロケラムメモリノデッハ・イスメモリ ▼ 見出し文 ファイル選択 デェハ・(ステ・トゥ) フロケラム > フロケラム共通 フロケラム以 ア・ボッ・(ステ・トゥ) フロケラム > フロケラム共通 フロケラム以 ア・ボッ・ログ・ブル 全選択 全選択取消 ア・ボッ・ログ・ブル ● ア・パッ・イスコント ● ア・パッ・イスコント ● COMMENT ● PC/ネットワーク/リモートハ[®] スワート[*] 	実行 閉しる パ [®] スワート設定 関連機能 接続先指定 キーワード登録 リモート操作 二重化操作 PCメモリカJ7 PCメモリフォーマット
- ファイルジュカ C 全範囲 C 範囲指定 ZR 0 - 32767	PCメモリ整理 見出し文作成

【パラメータ+プログラム】を選択すると、【プログラム】の[MAIN]と【パラメータ】の [PC/ネットワーク/リモートパスワード]に自動的にチェックが入るので【実行】を 選択します。

次のメッセージが出たら【はい】を選択し PLC へ書き込みを実行します。



次のメッセージが出たら【全てはい】を選択します。

MELSOFT シリース・GX Developer			
パラメータは既に存在します。上書きしてよろしいですか?			
	(111111)(1) 全てはい(A) いいえ(N)		

書き込み終了後、次のメッセージが出た場合は【はい】を選択します。

MELSOFTシリース*GX Developer 🛛 📈			
	PCはSTOP状態です。リモートRUNを実行しますか?		
•	注意 PCの制御が変化します。 安全を確認の上実行してください。 はいか		

最後に PLC の電源を再投入してください。

以上で **STEP2**- PLC への書き込みは終了です。 GX Developer での設定は終了となります。

次に STEP3GP 本体で IP アドレスの設定を行うへ進んでください。

7 STEP3 GP 本体で IP アドレスの設定を行う

GP本体で IP アドレス/サブネットマスクの設定をして頂く必要があります。 GP本体よりオフライン画面に入ります。

オフライン画面とは、システム設定・自己診断などを行う画面のことです。 運転する前の準備をこちらで行います。

オフライン画面への入り方

【電源投入時】

起動中画面表示後に、パネルの右上隅または左上隅(縦横40ドット以内)を3秒以上 タッチします。





【運転時】

パネルの右上隅 \rightarrow 左下隅または左上隅 \rightarrow 右下隅(縦横 40 ドット以内)の順に 0.5 秒以内にタッチします。



画面にシステムメニューが表示されますので【オフライン】をタッチすると、 オフライン画面に入ることが出来ます。





下記のように設定します。

GPのIPアドレスの設定はオフライン画面でのみ設定することが出来ます。

GP1 側

		本資料設定
IP アドレス	任意 1	192.168.1.11
サブネットマスク	任意	255.255.255.0
ポート番号	8000 2	8000

GP2 側

		本資料設定
IP アドレス	任意 1	192.168.1.12
サブネットマスク	任意	255.255.255.0
ポート番号	8000 2	8000

- 1 設定値はネットワーク管理者に確認してください。
- 2 ここで設定する【ポート】番号はイーサネット経由でのセットアップや プロジェクトファイル転送、Pro-Server EX 使用時の通信の際に設定する ポート番号です。 初期値【8000】のままご使用ください。

以上で **STEP3**GP 本体で<u>の IP アドレスの設定を行う</u>は終了です。

次に STEP4 の設定を行います。

GP-Pro EX での表示器/接続機器の設定を【新規作成する場合】は STEP4-GP-Pro EX での表示器/接続機器の設定を【設定を変更したい場合】は STEP4-進んでください。

8 表示器/接続機器設定

8.1 STEP4 - GP-Pro EX での表示器/接続機器の設定(新規作成の場合)

【GP-Pro EX】を起動します。



ウィンドウが表示されますので【OK】を選択します。

【ようこそ GP-Pro EX へ】という画面が表示されますので【新規作成】にチェックし、【OK】 を選択します。

💰 ようこそ GP-Pro EX 🔨		×
GP-Pro 🛃	◎ 新規作成	
	○ サンブルファイルからプロジェクトを作成する	
	アラーム履歴表示画面prx 発生中アラーム詳細表示画面ブロック分けprx 高機能画面サンブル_VGAprx	
	○ 既存のプロジェクトを開く	
	○ 最近使ったプロジェクトを開く	
	<u> </u>	

次に、表示器タイプの設定(シリーズ、機種、設置方法)を行い、【次へ】を選択します。 (例 GP-3500S で設置方法横型の場合)

たこのでのでのでのです。 表示器タイク シマス GP3000 Series GP-35** Series マ 機種 AGP-3500S マ 設置方法 構型 マ 他種 ● ● ● ● ●	🏄 ようこぞ GP-Pro EX へ		
GP-35** Series ▼ 様種 AGP-3500S ▼ 設置方法 棟型 ▼ 画面サイズ 104型 表示ドット数 640×480ドット(VGA) 表示デバイス STNカラーLCD 表示た、階調 4,096 色 内部メモリ 8Mパイト パックアップメモリ 320Kパイト COM1 RS-232C/RS-422(RS-485) COM2 RS-422(RS-485) USB 2ポート LAN 1ポート CF 有り ビデオ入力 無し 内蔵ボード 無し	67·7ro E X	表示器外/プ シカーズ Gi	23000 Series
仕様 104型 画面サイズ 104型 表示ドット数 640×480ドット(V(3A)) 表示ドット数 640×480ドット(V(3A)) 表示た。略調 4.096色 内部メモリ 8M/ド/ト パックアップメモリ 320K/FA-485) COM2 RS-422(RS-485) USB 2ポート LAN 1ポート CF 有り ビデオ入力 無し		G 機種 Ad 設置方法 横	~-35** Series
		仕様 画面サイズ 表示ドシト数 表示デトイス 表示たり にかがシンテレ にのが 2007 2007 2007 2007 2007 2007 2007 200	104型 640×480ドット(VGA) STNカラーLCD 4096色 8M/ドイト 320K/ドイト RS-232C/RS-422(RS-485) RS-422(RS-485) 2ポート 1ポート 有り 無し 無し

【接続機器設定】を行います。

💑 ようこそ GP-Pro EX へ	
GP-Pro 🛃	接続機器設定 接続機器数 11 章 ■
	接続機器1 メーカー 三菱電機(株) シリーズ Q シリーズ Q シリーズ Q シリーズ Q シリーズ Q シリーズ Q ジリーズ Q シリーズ Q シーカー 三の接続機器 シ システムエリアを使用する 機器接続マニュアルへ
	戻る (B) 通信設定 ロジック画面作成 ベース画面作成 キャンセル

下記のように設定します。設定が終了しましたら【ベース画面作成】を選択します。

接続機器数	1
メーカー	三菱電機(株)
シリーズ	Q シリーズ QnU CPU イーサネット
ポート	イーサネット(TCP)

シリーズでQシリーズ QnU CPU イーサネットがない場合は弊社 HP おたすけ Pro!より PLC のドライバをダウンロードしていただく必要があります。 http://www.proface.co.jp/otasuke/download/exdriver/plc/mitsu_qnue.htm (ダウンロードには、おたすけ Pro! への会員登録が必要です(無料))

以下の画面が表示されます(こちらの画面から作画を行ってください)。

Address and a second se				0 - 1070 2 - 24 (24 ² mm 1 - 27 - 108 2 - 27 - 108	0 0 0 0 - B - B - B	स स छ छ 12 + + 14	- • • • •	4 % 0 4 2 6 0 4	= 10 ⊒ # 9 ⊑ 5 €	स्थल छ / स	<u></u>
#0-X	0	1 6.4-	210000								++ @
ABNTI II	er (*					2-1140.0000			((FD))))))		
-	4.4										1
1003.648	1 197										17
XBBR	10.00 16										1
0X-188											L.
10000 E	CM101										<u>e.</u>
SPACEME.											
2 07+0mm	10000										
E 1443	EW903										
GIORE											
10.000											
		1									
	ALCONOMIC A										
3043	9.0.0										
15-9103											• *
ty in ₽ m.											
011112374	MITTER.	(23)	1	(1)	miene.	(T)++===	(1)日本(1)日本(1)	((CONTRACTOR)	100 X24*	(III) SMBAT	[[]]]P414-946/

以上で STEP4- GP-Pro EX での表示器/接続機器の設定(新規作成の場合)は 終了です。

次に、STEP4-通信設定【GP-Pro EX】へ進んでください。

8.2 STEP4 - GP-Pro EX での表示器/接続機器の設定(設定を変更したい場合)

[表示器を変更する方法]

メニューバーの【システム設定】→システム設定ウィンドウの【機種設定】→

【表示器変更】を選択します。



【表示器変更】ウィンドウが表示されますので変換先の表示器の設定(シリーズ、機種、 設置方法)を行います。

【変更】を選択しますと以下のウィンドウが表示されます。



機種の変更を行う場合は【はい】を選択します。

以上で表示器の変更は終了です。

[接続機器を変更する方法]

メニューバーの【システム設定】→システム設定ウィンドウの【接続機器設定】→ 【接続機器変更】を選択します。



【接続機器の変更】ウィンドウが表示されますので、変換後の設定を行います。

ト記のように設定しより。設定が終了りれば【変更】を選択しより	れば【変更】を選択します。
--------------------------------	---------------

メーカー	三菱電機(株)
シリーズ	Qシリーズ QnU CPUイーサネット
ポート	イーサネット(TCP)

【変更】を選択しますと以下のウィンドウが表示されます。



接続機器の変更を行う場合は【OK】を選択します。 以上で接続機器の設定は終了です。

以上で STEP4- GP-Pro EX での表示器/接続機器の設定(設定を変更したい場合)は 終了です。

次に STEP4- 通信設定 【GP-Pro EX】 へ進んでください。

9 STEP4 - 通信設定【GP-Pro EX】

メニューバーの【システム設定】→システム設定ウィンドウの【接続機器設定】を 選択すると接続機器設定画面が表示されます。

こちらの【接続機器設定】画面では、GPの通信設定を行います。

GP1 側の設定

💣 GP-Pro EX	
システム設定ウィンドウ 専 表示器状定 <u>優務設定</u>	K 表示器タイプ シリーズ GP3000 Series 税種 AGP-35005 設置方法 検型
本計画定 ロジップログラム設定 ビデオ(動画訳定)	18時時間に定 18時時間 5:000 18時間5580年 18時時間 5:000
2421-18定 周辺県教師定 周辺県大学一覧	数要 メーカー 三菱電観(株) シリーズ Q シリーズ CPU イーサネット (オーサネット(TCP)) 文字利元=シモード (タ) まま
 ・ ・ ・	1.9(言語)記 ポート番号 シイムアウト 3 0 (cmc) リトライ 2 2 2 2 2 2 2 2 2
1005317187日 ETPサーバ382 モデム852 画像2二ット1872	2018 7.11 P 10 (10)

下記のように設定します。

		本資料の設定
ポート番号	任意 1	自動割当にチェック
タイムアウト	任意 2 3	3
リトライ	任意	2
送信ウェイト	任意	0

- 1 ポート番号は 1024~65534 で設定してください。
- 2 クロスケーブルで直接接続(1:1 接続)する場合は[タイムアウト]を 6(sec)以上に設定する必要があります。
- 3 n:1 または n:m 接続する場合は[タイムアウト]を 3 (sec) 以上に設定する
 必要があります。

次に個別機器設定を行います。こちらで PLC の設定を行います。

通信設定の下にあります機器別設定の【設定】を選択します。

機器別設定	
接続可能台数32台 📊	\frown
No. 機器名	
👗 1 PLC1	IPアドレス=192.168.001.010
_	

【個別機器設定】ウィンドウが表示されます。

💰 個別機器	設定				×
PLC1					
	100	1.00		*0	
IPアドレス	192.	168.	1.	μU	
		(初期	設定	
	0K(<u>O</u>)		キヤ	ルル	

下記のように設定します。

		本資料設定
IP アドレス	任意	192.168.1.10

PLC の設定(9ページ)と合わせてください。 設定値はネットワーク管理者に確認してください。 IP アドレスは GP の IP アドレスと重複しないように設定してください。 次に GP2 側の設定を行います。

GP2 側の設定	
🖉 GP-Pro EX	
70日17日 編集(日) 表示(小) 井浦部	
D-D-B-B-B-B-B-B-B-B-B-B-B-B-B-B-B-B-B-B	
<u>システム版にけんドウ キメ</u> 表示器設定 <u>医税</u> 設定	表示器タイプ シリーズ GP3000 Series 線種 AGP-3500S 設置方法 検型
本律制定 ロジックサログラム設定	1845-1823 6-1620 - <u>1845-1823 6-1620</u> - <u>1845-1825 6-8456</u>
已至去人動而國家主	被终援幕1
242/14	概要 接续报告实更
邓52根器14至	メーカー 三菱電観(株) ジリーズ Q ジリーズ QnU CPU イーサネット ポート イーサネット(TCP) 文字列デー <u>ロモード マー</u> 本書
建筑使目的定	1.9(12)24(2)
292.2910年	ポート番号 (1014) (2) (2) 自動動性
入力機器設定	タイムアウト 3 🔹 (cec)
2.2012F.設定	9151 2 2
VOF54/Signe	送信ウェイト 10 2 (ma) 710月1日大臣
ETP#-/GRE	Manute
王子从除室	HAR HART INTO IN
画像ユニット設定	No. 税目名 [2元] 第 1 PLC1 第 第7ドレス=000.000.00000000000000000000000000000

下記のように設定します。

		本資料の設定
ポート番号	任意 1	自動割当にチェック
タイムアウト	任意 2 3	3
リトライ	任意	2
送信ウェイト	任意	0

- 1 ポート番号は 1024~65534 で設定してください。
- 2 クロスケーブルで直接接続(1:1 接続)する場合は[タイムアウト]を 6(sec)以上に設定する必要があります。
- 3 n:1 または n:m 接続する場合は[タイムアウト]を 3 (sec) 以上に設定する
 必要があります。

次に個別機器設定を行います。こちらで PLC の設定を行います。 通信設定の下にあります機器別設定の【設定】を選択します。

根裁別設定 接続可能台数 32台 100 No. 根間名	BT	
👗 1 PLC1	IP FLZ=192.168.001.010	
	\bigcirc	

【個別機器設定】ウィンドウが表示されます。

🏄 個別機器	設定				×
PLC1					
IPアドレス	192.	168.	1.	j 10	
			初期	設定	
OK(0) キャンセル					

下記のように設定します。

		本資料設定
IP アドレス	任意 1	192.168.1.10

PLC の設定(9ページ)と合わせてください。 設定値はネットワーク管理者に確認してください。 IP アドレスは GP の IP アドレスと重複しないように設定してください。

以上で STEP4- 通信設定 【GP-Pro EX】 は終了です。

次にSTEP4- 画面転送へ進んでください。

10 STEP4 - 画面転送

メニューバーの【画面転送】を選択すると【転送ツール】ウィンドウが表示されます。



下記のように設定します。

		本資料設定
通信ポートの設定	任意	USB
プロジェクト転送	任意	自動
システム転送	任意	自動

転送方法をイーサネットや CF カード/USB メモリで行う場合はリファレンスマニュアルを ご覧ください。

設定が終われば【OK】を選択します。

最後に転送ツールの【プロジェクト送信】を選択すると、GP にプロジェクトファイルが転送されます。

も? 転送ツール			
ファイルモン 転送む 設定会 ヘルプロ			
□ → □ フロジェクト送信	ブロジェクト情報	0	プロジェクト選択
	プロジェクトファイル 名 [三菱自作 prx] (本体福種: AGP-3500S)		<u>^</u>
→ → → → → → + ± + ± ±	日付 [2009/09/17 13:35]		
×185818	作成者 [SESA121114]		
🥶 🔲 🔒 СЕЛ-Р 👯	送受信用パスワード		×
	<u>.</u>		<u>></u>
🗋 🔲 🞇 🛛 x=v====#	転送設定情報	00	机送放定
	通信先 [USB]		
	ブロジョクト転送 【自動】		
	システム 転送 【自動】		
	,		- M05

以上で STEP4- 画面転送は終了です。

以上で三菱電機(株)QnU CPUシリーズ イーサネット(TCP)接続は 終了です。